

第36回東海高等学校バスケットボール新人大会

女子2回戦

試合日 2023年2月11日
会場 エコパアリーナ
コート Cコート
開始時間 14:40

TEAM A		TEAM B
四日市メリノール学院 (三重)	64	88 星城 (愛知)
	14 - 12 21 - 26 23 - 24 6 - 26 OT	

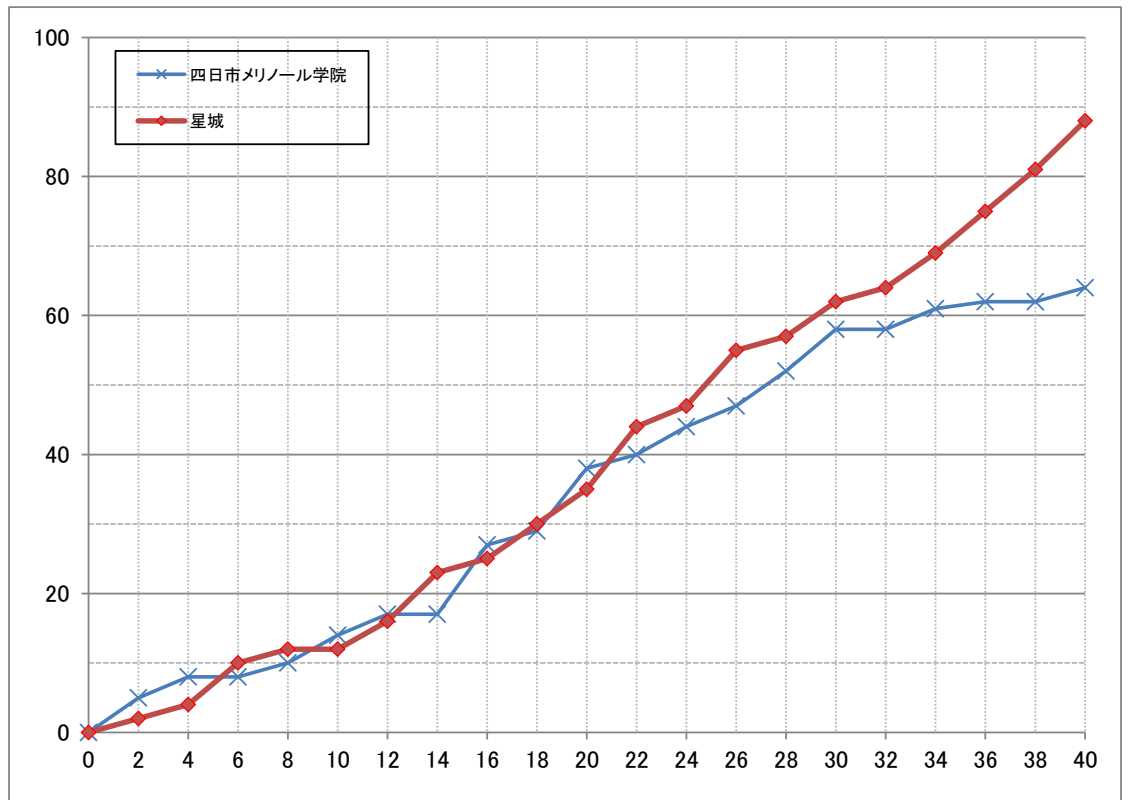
TEAM A 四日市メリノール学院 (三重)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		小倉楓彩	0	0	0	0	0
5	*	福岡千晴	0	0	0	0	2
6		永井友里菜	5	0	2	1	5
7	*	太田蒼	14	2	4	0	2
8	*	志摩香奈子	17	2	4	3	3
9		大久保結奈	13	3	2	0	1
10	*	竹内真優	0	0	0	0	2
11	*	國保幸希	15	5	0	0	2
12		崔悠莉	0	0	0	0	0
13	DNP	瀬良ののか	0	0	0	0	0
14	DNP	蛭薙実柚	0	0	0	0	0
15	DNP	水野桃花	0	0	0	0	0
16		伊藤羽琉	0	0	0	0	0
17		辻村望乃	0	0	0	0	0
18		秋葉妃奈詩	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			64	12	12	4	17

TEAM B 星城 (愛知)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		西込茉那	3	1	0	0	0
5	DNP	目黒穂乃佳	0	0	0	0	0
6		持館砂彩	20	3	5	1	2
7	DNP	上林杏里沙	0	0	0	0	0
8	DNP	二宮瑞歩	0	0	0	0	0
9	DNP	藤井りお	0	0	0	0	0
10	DNP	石場美来	0	0	0	0	0
11	*	奥村純	4	0	2	0	2
12	*	大林蒼空	7	1	1	2	4
13		森谷名結	13	3	1	2	0
14	*	日下舞	10	0	3	4	1
15	*	オゼメナ カムスイ	25	0	8	9	2
16	*	文莉佳	6	0	3	0	2
18	DNP	山本花	0	0	0	0	0
19	DNP	井上瞳	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			88	8	23	18	13

【得点経過】



【戦評】

1Q
三重県1位メリノールと1回戦を快勝した星城との2回戦。互いにマンツーマンでスタート。メリノールは#8志摩、#9大久保の3P、星城はフリースローや#16文のドライブで加点する。互いに譲らず、開始5分、8-8で一進一退の攻防が続く。互いにイージーショットを許さない展開で得点が伸びない時間帯が続く。ディフェンスをマッチアップゾーンに変化させてインサイドの守りを厚くしたメリノールが、リバウンドからの速攻を出し、14-12メリノールのリードで1Qを終える。

2Q
メリノールはディフェンスをマンツーマンに戻し、星城もマンツーマンを継続。星城は高さで勝る#15オゼメナにボールを集めて加点。一方メリノールは#7太田の3Pや#8志摩のドライブで加点し、主導権争いが激しくなる。残り4:02に27-25メリノールがリードの状況で星城がTOを請求。TO後リズムを取り戻した星城が#6持館の3Pで逆転に成功する。一方メリノールもディフェンスを再度マッチアップゾーンに変化させ、#8志摩や#9大久保が果敢にリングにアタックして主導権を握らせない。互いに点を取り合う展開が続く。35-38、星城のリードで前半が終了。

3Q
メリノールはマンツーマン、星城は2-3ゾーンで開始。メリノール#11國保の3Pや#7太田のドライブで加点する一方、星城は#15オゼメナにボールを集めてゴール下を集中的に攻撃して加点していく。オールコートプレスやハーフコートゾーンなどの多彩なディフェンスからボールプレッシャーを強めた星城がリズムをつかみ、メリノールを突き放しにかかる。追いかけるメリノールはディフェンスを3-2ゾーンに切り替え、#11國保の3本の3Pなどで追い続ける。互いにルーズボールに体を張って飛び込み、意地のぶつかり合いとなる。58-62、星城が4点リードして3Qが終了。

4Q
勝負の最終クォーター、互いにハーフコートのゾーンディフェンスで火蓋が切られる。攻勢を強めたい星城は7:46の時点でディフェンスをマンツーマンに切り替え、#15オゼメナのゴール下や#6持館の3Pで加点し61-67、6点にリードを広げる。メリノールも#8志摩を中心に積極的に1on1を仕掛けるが、決め手に欠ける。残り5:02、メリノールはディフェンスをオールコートプレスに切り替えて勝負に出る。しかし、#15オゼメナを中心に#12大林や#13森谷の3Pで軽快に得点する星城が徐々にリードを広げて勝負を決めにかかる。メリノールはファウルを恐れずにディフェンスの強度を上げるとともに、アーリーオフenseでチャンスメイクを図り、最後まで勝負を捨てない。必死に食らいつこうとするメリノールであるが、一歩及ばず、64-88で星城が勝利し、準決勝へと駒を進めた。